

溶解して
希望粘度の水溶液が得られる

粘度・調整剤 (CMC)

【補足】数式に関して

$$C = \frac{\log_{10} Y + 0.007928 \times t - 2.4255}{1.1144}$$

C : CMF-150 の濃度 (wt%)

Y : 粘度 (mPa · S)

t: 温度 (°C)

適用粘度 (mPa · S) : 1,000 ~ 50,000

濃度範囲 (wt%) : 0.69 ~ 2.22

温度範囲 (°C) : 15 ~ 35°C

用 途

本品CMC(カルボキシ・メチル・セルローズ)の溶解によって希望する粘度の水溶液が得られます。

使用目的

室温近くの一定範囲内の温度における1,000~50,000 [mPa · S] 粘度の水溶液を思いのままに作ることが出来ます。

使用方法

調整すべき粘度が添加濃度と温度との 数式 によって表されていますので、粘度と温度を指定して所要の添加濃度を求めます。例えば、25°Cで下記の粘度が欲しい場合の調整水溶液の濃度は

1,000 [mPa · S] 濃度=0.69 [wt%]

10,000 [mPa · S] 濃度=1.59 [wt%]

50,000 [mPa · S] 濃度=2.22 [wt%]

に調整します。

但し粘度計の種類によって粘度が異なることがありますのでご注意下さい。

成 分

パルプと酢酸から作られるカルボキシ・メチル・セルローズを主成分とする無害なポリマー粉末です。

特 長

温度が変わった場合でも添加濃度が計算できる。

本品は生分解性に優れた無害な添加剤です。

<25°Cにおける粘度-濃度一覧表>

Y(mPa · S)	C(wt%)
1,000	0.69
2,000	0.96
4,000	1.24
6,000	1.39
8,000	1.50
10,000	1.59
30,000	2.02
50,000	2.22